

第11次倉吉市総合計画 H28年度評価一覧

施策No・施策	指標No・成果指標	望ましい方向	策定時	H27年度	目標値	達成率	達成度	評価
1-1 【産業】 新たな時代を切り拓く、活力ある農林水産業を振興する	1	新たに商品化され、販売が始められた六次産品の累計数【品】	3品 ※単年実績	0 (21)	20品	105.9%	5	4.17 (2.67)
		六次産業の創出に取り組んでいる事業者の数【事業者】	31事業者	41	40事業者	111.1%	5	
		製造業(食料・飲料)の製造出荷額【百万円】	3,437百万円 (平成20年)	3,710百万円 (平成25年)	3,907百万円	58.1%	3	
		認定農業者数/農業従事者数【%】	5.05% (平成21年)	5.66%	5.76%	85.9%	4	
	2	農業生産法人数【組織】	10組織	13組織	15組織	60%	3	
	新規就農者の累計人数【人】	5人 ※単年実績	29人	25人	120%	5		
1-2 【産業】 より多くの所得を生み出せる、ものづくり産業の基盤を整える	3	市内製造業の従業者数【人】	4,094人 (平成20年)	3,400人 (平成25年)	4,300人	-336.9%	-5	1.00 (0.80)
		製造品出荷額等【百万円】	98,234百万円 (平成20年)	78,681百万円 (平成25年)	100,000百万円	-1107%	-5	
		新規進出企業の累計数【件】	0件 ※単年実績	0件 (7件)	5件	140%	5	
		既存企業の増設累計数【社】	0社 ※単年実績	4社 (12社)	5社	240%	5	
	4	地元採用率【%】	48.4% (平成21年)	54.0%	50%	-	-	
		就業率【%】	59.6%	58.7%	60%	-1.3%		
		有効求人倍率	0.70倍	1.08倍	1倍	126.7%	5	
1-3 【産業】 市内外からより多くの人たちと消費をまちに引き込む	5	観光入込客数【人】	1,330,587人	1,358,533人	1,700,000人	7.6%	1	1.60 (1.40)
		観光入込客1人当りの消費額【円/人】	1,378円/人	1,229円/人	1,500円/人	-122.1%	-5	
		コンベンションの開催件数【件】	8件	16件	30件	36.4%	2	
	6	市内における起業者の累計数【件】	8件 ※単年実績	9 (58)	40件	156.3%	5	
		市民が地元商店街を利用する割合【%】	62.0%(平成23年)	63.4%	62%	1.4%		
	空き店舗を活用した新規出店の累計数【件】	1件 ※単年実績	5 (22)	10件	233.3%	5		
2-1 【福祉・健康・人権】 子どもを産み、育てる喜びを実感できるまちをつくる	7	子育てに不安を持っている市民の割合【%】	52.4%	58.7%	50%	-8.7%		2.50 (4.50)
		子育て支援センターの利用者数【人】	19,149人 (平成21年)	20,788人	19,000人	1300%	5	
		乳幼児虐待人数【人】	2人 (平成21年)	9人	0人	-350%	-5	
	8	子育てと仕事両立できる環境が整っていると思う市民の割合【%】	40.5%	49.6%	45%	4.6%		
		待機児童数【人】	0人	0人	0人	100%	5	
	出生数【人】	423人 (平成21年)	383人	382人	102%	5		
2-2 【福祉・健康・人権】 自分らしくいきいきと過ごせるまちをつくる	9	地域の中で支え合い・助け合える関係ができていると思う市民の割合【%】	58.7%(平成23年)	56.0%	58.7%	-2.7%		3.00 (3.90)
		ボランティア活動をしている市民の数【件】	2,122件	2,356件	2,747件	37.4%	2	
		ボランティアセンター主催の講座・研修会に参加した市民の数【人】	364人 (平成21年)	324人	500人	-29%	-2	
		ボランティアグループの活動に参加している市民の数【人】	213人 (平成20年)	311人	270人	171.9%	5	
	10	高齢期も安心して暮らせるまちと思う市民の割合【%】	63.2%(平成23年)	68.1%	63.2%	4.9%		
		過去1年間に社会貢献活動に参加した高齢者の割合【%】	40.0%(平成23年)	38.4%	40%	-1.6%		
		要支援・要介護認定となった市民の割合【%】	19.1% (平成21年)	18.7%	21.8%	214.8%	5	
	11	仕事をしている障がい者の割合【%】	9.2% (平成21年)	17.8%	11.4%	92.1%	4	
		在宅で生活ができていない障がい者の割合【%】	75.2% (平成21年)	92.7%	86%	162.0%	5	
		障がい者に対する市民の理解度【%】	80.7%	81.5%	84.5%	-3.0%		
	12	国民健康保険事業特別会計の実質単年度収支【千円】	▲177,533千円 (平成21年)	▲114,392千円	0千円	35.6%	2	
	国民健康保険の被保険者1人当りの医療費【円】	300,148円 (平成21年)	377,947円	338,015円	-5.5%	-1		
	生活困窮者の自立更生率【%】	3.7% (平成21年)	7.3%	4.0%	1200.0%	5		
	就労している生活困窮者の割合【%】	41.6% (平成21年)	60.2%	50%	221.4%	5		
2-3 【福祉・健康・人権】 だれもが健康で安心して暮らせるまちをつくる	13	自分自身が健康であると思う市民の割合【%】	62.5%	64.3%	70.0%	-5.7%		-
		自主的な健康づくりに取り組んでいる市民の割合【%】	43.4%(平成23年)	45.4%	43.4%	2.0%		
		年1回は健診を受診している市民の割合【%】	71.6%(平成23年)	70.2%	71.6%	-1.4%		
	14	適切な時に適切な医療を受けられ、医療機関やそのサービスに満足していると思う市民の割合【%】	78.5%(平成23年)	75.7%	78.5%	-2.8%		
		身近に必要な医療サービスが受けられている市民の割合【%】	79.9%(平成23年)	82.6%	79.9%	2.7%		
	かかりつけ医を持っている市民の割合【%】	67.2%	69.0%	70%	-1.0%			
2-4 【福祉・健康・人権】 お互いを認め、尊重し合えるまちをつくる	15	身の回りで人権侵害を受けたことがある市民の割合【%】	33.4%	19.2%	10%	9.2%		4.00 (3.50)
		人権同和教育に対する市民1人当りの参加回数【回/人】	0.3回/人 (平成21年)	0.43回/人	0.4回/人	130%	5	
		人権が守られていると考える市民の割合【%】	67.4%(平成23年)	67.4%	67.4%	0.0%		
		市の審議会における女性委員の割合【%】	21.7%	31.6%	40%	54.1%	3	
		男女の機会均等が図られていると考える市民の割合【%】	45.6%	38.0%	50%	-12.0%		

施策No・施策	指標No・成果指標	望ましい方向	策定時	H27年度	目標値	達成率	達成度	評価	
3-1 【教育・文化・コミュニティ】 次代を担う子どもたちの確かな学力と豊かな人間性を育む	16	「進んで学習に参加している」と答えた児童生徒の割合【%】	小学生:84%	83%	84%	-1.0%		3.60 (1.00)	
			中学生:74%	82%	74%	8.0%			
		「学校のきまりを守っている」と答えた児童生徒の割合【%】	小学生:92%	93%	90%	3.0%			
			中学生:89%	92%	90%	2.0%			
		新体力テストの結果で「おおむねよし」と判定された児童・生徒の割合【%】	小学生:82.1%	83%	85%	31%	2		
			中学生:81.4%	82%	85%	16.7%	1		
		「今住んでいる地域の行事に参加している」と答えた児童生徒の割合【%】	小学生:79%	85%	85%	0.0%			
		中学生:53%	64%	65%	-1.0%				
	学校施設の耐震化率【%】		55.9%	93.4%	73%	219%	5		
	17	体験活動に参加した青少年の数【人】	4,588人 (平成21年)	7,327人	4,900人	877.9%	5		
		児童・生徒1人当りの地域・ボランティア活動への参加回数【回/人】	1.2回/人 (平成21年)	1.7回/人	1.5回/人	166.7%	5		
3-2 【教育・文化・コミュニティ】 だれもが生涯にわたって、いきいきと学べる環境を整える	18	日頃からスポーツに取り組んでいる市民の割合【%】		40.0%	44.1%	42%	2.1%	3.00 (1.67)	
		日頃から学習活動に取り組んでいる市民の割合【%】		54.8% (平成23年)	62.1%	60%	2.1%		
		過去1年間に市民1人当りが生涯学習施設やスポーツ施設を利用した回数【回/年】		15.7回/年 (平成21年)	15.5回/年	16.7回/年	-20%		-1
		倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っている市民の割合【%】		49.5%	46.5%	60%	-13.5%		
		倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思う市民の割合【%】		92.8%	92.1%	94.0%	-1.9%		
		日頃から文化・芸術活動に参加している市民の割合【%】		13.1%	25.4%	20%	5.4%		
		文化・芸術事業に参加した市民の数【人】		73,677人 (平成21年)	109,594人	80,000人	568.0%		5
	21	外国や国内他地域との交流事業に参加した市民の数【人】	383人 (平成21年)	744	400人	2123.5%	5		
		国際交流や地域間交流の取組に満足している市民の割合【%】		25.0% (平成23年)	18.7%	25%	-6.3%		
3-3 【教育・文化・コミュニティ】 みんなが常日頃から協力し、助け合える関係をつくる	22	自治公民館への加入率【%】		85.6%	79.5%	86%	-1525%	-5	
		過去1年間に自治公民館活動に参加したことがあると回答した市民の割合【%】		81.6% (平成23年)	76.8%	81.6%	-4.8%		
		自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると考える市民の割合【%】		58.7% (平成23年)	56.0%	58.7%	-2.7%		
	23	市内で活動するNPO法人・ボランティア団体の数【団体】		NPO法人16団体 ボランティア団体43団体	23団体 64団体	20団体 50団体	175% 300.0%	5 5	
	市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思う市民の割合【%】		43.6% (平成23年)	43.6%	43.6%	0.0%			
4-1 【生活基盤施設・環境・防災等】 だれもが愛情を感じ、住み続けたいと思えるまちをつくる	24	市全体として、自然的土地利用と都市的土地利用がバランスよく調和していると思う市民の割合【%】		24.0% (平成23年)	28.9%	24%	4.9%	1.00 (0.20)	
		耕作放棄地の面積【ha】		49ha	47ha	40ha	22.2%		1
	25	倉吉駅のある上井地区や成徳・明倫地区の商店街は、買い物しやすく魅力があると思う市民の割合【%】		29.6% (平成23年)	37.0%	29.6%	7.4%		
		日頃から倉吉駅のある上井地区や成徳・明倫地区の商店街を買い物等に利用している市民の割合【%】		62.0% (平成23年)	63.4%	62%	1.4%		
		倉吉駅のある上井地区や成徳・明倫地区の商店街における空き店舗数【件】		89件 (平成21年)	63件	79件	260%		5
	26	市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思う市民の割合【%】		52.0%	52.2%	52%	0.2%		
	27	身近な生活道路に安心して通行できる歩行空間が整っていると思う市民の割合【%】		56.3%	57.5%	56.3%	1.2%		
		市内の公共交通に日常的に不便を感じている市民の割合【%】		44.4%	21.9%	30%	-8.1%		
	28	1年間に路線バスを利用した市民の割合【%】		42.1% (平成23年)	34.0%	42.1%	-8.1%		
		市内を結ぶ生活バス路線の年間利用者数【人】		1,154,033人 (平成21年)	941,946人 (平成26年度)	1,150,000人	-5058.8%		-5
		身近にゆとりと潤いのある住環境が整っていると思う市民の割合【%】		57.2% (平成23年)	59.2%	57.2%	2.0%		
	住んでいる市街地の景観や街並みが優れていると思う市民の割合【%】		54.9%	43.3%	80%	-36.7%			
29	倉吉市営住宅長寿命化計画に基づき、計画的に修繕や改善、建替を実施した累計戸数【戸】		0戸 ※単年実績	30戸 (70戸)	140戸	50.0%	3		
	公園・緑地の整備や緑化の推進に対する市民の満足度【%】		公園緑地整備44.4% (平成23年) 緑化推進36.9% (平成23年)	49.0% 40.1%	44.4% 36.9%	4.6% 109%			
	市民1人当りの公園面積【㎡/人】		14.9㎡/人 (平成21年)	15.7㎡/人	18.7㎡/人	21.1%	1		
4-2 【生活基盤施設・環境・防災等】 みんなで地球環境にやさしいまちをつくる	30	水と緑の豊かな自然環境が大切に守り、育てられていると思う市民の割合【%】		68.2% (平成23年)	72.5%	68.2%	4.3%	2.75 (2.88)	
		森林保全が必要であると思う市民の割合【%】		96.7%	95.4%	98.6%	-3.2%		
		下水道処理可能区域内の水洗化率【%】		78.2% (平成21年)	80.6%	78.7%	480%		5
		下水道等の普及率【%】		90.3% (平成21年)	93.3%	93.2%	103.4%		5
		対象河川の水質(BOD(玉川、宮川町地点))【mg/ℓ】		1.2mg/ℓ (平成21年)	0.7	1mg/ℓ	250%		5
		ごみのリサイクル率【%】		17.2% (平成20年)	24.6% (平成26年度)	25%	94.9%		4
	31	「クリーンランドほうき(最終処分場)」へのごみ持込量【t】		1,949t (平成21年)	1,959t (平成26年度)	1,890t	-16.9%		-1
		家庭系のごみ排出量(1人1日当り)【g/人日】		593g/人日 (平成21年)	576g/人日 (平成26年度)	575g/人日	94.4%		4
		事業系のごみ排出量(1人1日当り)【g/人日】		432g/人日 (平成21年)	487g/人日 (平成26年度)	419g/人日	-423.1%		-5
	32	日々の暮らしの中で、地球環境にやさしい取組を心掛けている市民の割合【%】		94.5% (平成23年)	92.3%	94.5%	-2.2%		
		住宅用太陽光発電システム等の設置件数の累計【件】		41件 ※単年実績	32件 (419件)	150件	346.8%		5

施策No・施策	指標No・成果指標	望ましい方向	策定時	H27年度	目標値	達成率	達成度	評価
4-3 【生活基盤施設・環境・防災等】 災害に強く、犯罪や事故のない、安全・安心なまちをつくる	33 防災体制が整っていると思う市民の割合【%】	↗	29.1%(平成23年)	37.5%	29.1%	8.4%		4.00 (3.60)
	33 自主防災組織の組織率【%】	↗	61.3%(平成21年)	79.2%	80%	95.7%	4	
	33 消防団員の人数が確保できている地区の割合【%】	↗	38.4%(平成21年)	68.7%	85%	65.0%	3	
	34 安全・安心に暮らせていると思う市民の割合【%】	↗	65.5%(平成23年)	73.5%	65.5%	8.0%		
	34 刑法犯の認知件数【件】	↘	528件(平成21年)	350件	500件	635.7%	5	
	34 交通事故(人身事故)の発生件数【件】	↘	133件(平成21年)	99件	126件	485.7%	5	
	35 消費者被害に自分自身もしくは家族があわないよう、正しい知識を身につけていると思う市民の割合【%】	↗	89.4%(平成23年)	86.3%	89.4%	-3.1%		
35 消費生活に関する情報が適切に得られていると思う市民の割合【%】	↗	51.8%(平成23年)	60.8%	51.8%	9.0%			
35 市民生活相談室に寄せられた消費生活に関わる相談件数【件】	↘	572件(平成21年)	426件	300件	53.7%	3		
5-1 【行政経営】 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みの充実	36 公募委員が参加している審議会等の割合	↗	2.1%	12.8%	50.0%	22.3%	1	1.00 (2.00)
	36 市民参画と協働を支える仕組みが充実していると思うNPO法人・ボランティア団体の割合【%】	↗	-	37.0%	60.0%	-		
	36 地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加している又は参加したいと思っている市民の割合【%】	↗	42.2%(平成23年)	39.2%	42.2%	-3.0%		
5-2 【行政経営】 目的志向・成果重視の行政経営の推進	37 経常収支比率【%】	↘	97.6%(平成21年)	93.7%(平成26年度)	95%	150.0%	5	3.50 (3.50)
	37 倉吉市では税金(予算)が効果的・効率的に使われていると思う市民の割合【%】	↗	19.7%(平成23年)	20.0%	19.7%	0.3%		
	38 市民による事務事業評価の累計数【事業】	↗	10事業 ※単年実績	4事業 (43事業)	85事業	44.0%	2	
	38 市役所職員の対応に満足している市民の割合【%】	↗	77.0%(平成23年)	77.0%	77%	0.0%		
	39 周辺4町との連携							
5-3 【行政経営】 財政の健全性の確保	40 財政調整基金及び減債基金の保有額【億円】	↗	9.0億円(平成21年)	25.0億円(平成26年度)	20億円	145.5%	5	5.00 (5.00)
	40 実質公債費比率【%】	↘	20.0%(平成19~21年度3カ年平均)	13.6%(平成24~26年度3カ年平均)	18%	320%	5	
	41 市税の収納率【%】	↗	92.0%(平成21年)	96.4%	93.0%	440%	5	
	41 未利用施設数【施設】	↘	3施設	0施設	0施設	100%	5	
5-4 【行政経営】 双方向型の情報提供の充実	42 倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらしよを見ている市民の割合【%】	↗	82.3%	77.4%	82.3%	-4.9%		5.00 (5.00)
	42 市民に開かれた市政運営が行われていると思う市民の割合【%】	↗	27.2%(平成23年)	28.9%	27.2%	1.7%		
	42 情報漏えい発生件数【件】	↘	0件	0件	0件	100%	5	

※1...上がったほうが望ましいが、目標値を下げている
 ※2...下がったほうが望ましいが、目標値を上げている

<見方>

- ・指標No
 - ・...戦略的15施策
- ・H27年度
 - ・...目標値を達成しているもの
 - ・...策定時の数値と目標値の間にあるもの
 - ・...策定時の数値よりも悪くなっているもの
- ・目標値
 - ・...目標値が「↑」だったため、達成率を出すため便宜的にH23年の市民意識調査の数値を入れ込んだもの

<算出方法>

①達成率 (「目標値」と「策定時の数値」の差に対して、H27年度にどの程度達成されているか)

- ・基本形

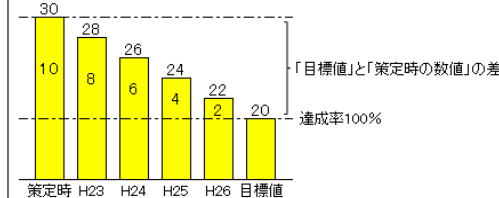
$$\frac{\text{H27年度の数値} - \text{策定時の数値}}{\text{目標値} - \text{策定時の数値}}$$
- ・数値が上がった方が望ましいが、目標値を下げているもの

$$1 + \frac{\text{H27年度の数値} - \text{目標値}}{\text{目標値} - \text{策定時の数値}} \times 100\%$$
- ・数値が下がった方が望ましいが、目標値を上げているもの

$$1 + [1 - \frac{\text{H27年度の数値} - \text{策定時の数値}}{\text{目標値} - \text{策定時の数値}}] \times 100\%$$
- ・市民意識調査による達成率は「H27」から目標値を差引した値。

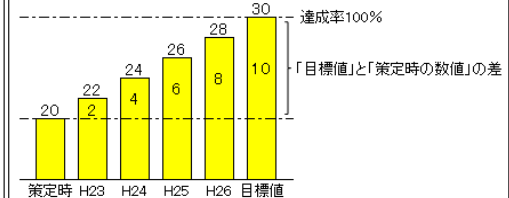
◇計算方法解説

※1 数値が上がった方が望ましいが、目標値を下げているもの



・「目標値と策定時の数値の差」に対して、各年度の数値がどの程度「達成率100%」を上回っている(下回っている)か。
 Ex: H24年の場合
 $1 + \frac{28-22}{22-10} = 1.6 \quad 160\%$

※2 数値が下がった方が望ましいが、目標値を上げているもの



・「目標値と策定時の数値の差」に対して、各年度の数値がどの程度「達成率100%」を下回っている(上回っている)か。
 Ex: H24年の場合
 $1 + (1 - \frac{4}{10}) = 1.6 \quad 160\%$

- ・市民意識調査の結果についてはポイント化はしていない。
- ・色が付いているものは以下のとおり。
 - ・...昨年度の数字より上がっているもの
 - ・...昨年度の数字より下がっているもの

③評価

- ・5つの基本目標をもう1段階細かく分けた17の施策について、各施策の達成度の平均を出したものの。
- ※市民意識調査の結果を用いるものは除外。
- ※括弧内の数値は昨年度のもの。